

令和4年10月1日発行

笑顔の風吹く 淳風とよなか

2022年 第81号 秋

# 夢日記

## もくじ

- 1P 淳風とよなか夢日記表紙  
皆さんの“笑いじわ”こんなに増えました！
- 2P 理事長コラム
- 3P 敬老お祝いの言葉（特養・地域）・  
家族後援会総会
- 4P 特養（敬老会・流しそうめん・お花の寄贈）・  
苦情
- 5P 地域（敬老会・流しそうめん・花火大会）
- 6P デイサービス（体操教室・広島焼き・  
駄菓子屋さん・紙ヒコーキ大会・敬老会）  
小多機ふたば（七夕&中華バイキング・  
手作りおやつ・敬老会）
- 7P 庄内西ドリームキッズからご報告・  
はるかの向日葵・ふれあい市
- 8P 淳風会紹介・スタッフ募集・編集後記

淳風会の『淳』とは、「情けに篤く、素直で、飾り気のない」ということです。

長い人生を歩んでこられたあなたの、豊かな心を大切に、清々しい生活環境を提供し、家族と暮らすのと変わらないありのままの自分でいていただく。

それが、私たち「淳風とよなか」の願いです。



社会福祉法人 淳風会

特別養護老人ホーム 淳風とよなか

〒561-0825 豊中市二葉町2-4-5  
 TEL 06-6335-0785 FAX 06-6335-0786  
 ホームページ <https://junpu-kai.or.jp>

淳風会ホームページ  
あります！

URL : <https://junpu-kai.or.jp>

社会福祉法人 淳風会 で検索

フェイスブック

facebook  
やっております！



## 「長州ファイブ」

社会福祉法人 淳風会 理事長 西村 良廣

以前から気になっていた街に山口県萩市がある。今年6月、初めて訪れた。松下村塾の吉田松陰をはじめとする維新の英雄を数多く輩出した街として知られており、知名度は高いが大阪からは遠い。新幹線では山口市駅下車、幾つかのローカル線を乗り継いで到着。行き当たりばったりの旅に慣れた僕は萩に着くまで知らなかったが、山口市駅と萩市は直通バスで結ばれており、帰路は楽で早かった。鹿児島を知覧(特攻隊出撃の地でもある)や金沢市(加賀百万石前田家)など武家屋敷を今に残している街は幾つか訪れたが、江戸時代の地図が今もそのまま使える唯一の街と言われている萩市は少々趣を異にする。多くの市民が「松陰先生」と呼び、維新の英傑たちが学んだ藩校「明倫館」の名を今に遺す市立明倫小学校では子供たちが毎朝、松陰の遺訓を唱え松陰神社に向かって遥拝するという。観光客の自分が吉田松陰と呼び捨てにするのが憚られる雰囲気、観光客に慣れた地元の方はもちろん知らん顔だが。それとなく会津藩(福島県)のことを尋ねてみると案の定「お互いに気まずい想いが伝わり、なんとなくぎこちない会話になる」らしい。150年を経た今でも、京都守護職会津藩預かりで都の警護に当たり、幾多の志士を手にかけて新選組のことなど口に出せる雰囲気ではなかった。戦国の武将、毛利元就が一代で拡張し支配した中国地方126万石、加賀の前田家に匹敵する大大名であったが関ヶ原の戦いで西軍(豊臣方)についたために36万石に減封された。しかし元就の遺児たちは毛利・小早川・吉川(きっかわ)という安土桃山時代を代表する武将に育つ。さて武家屋敷に限らず通りは美しく清掃されており、奇兵隊を起こした高杉

晋作旧家には現在も子孫が住まわれている。長州ファイブには含まれないが、維新三傑の一人といえば木戸孝允(桂小五郎)。文武両道(神道無念流、免許皆伝)で長州藩の若き俊英として10代から頭角を現したと言われている。新選組によって襲われ長州・土佐の尊皇派浪士が命を落とした池田屋事件、彼は他の志士より一足早く着いたので、近くの対馬藩邸に寄ったことで難を免れた。激動の時代を生き延びてことを為すには強い運にも恵まれる必要があるのだろう。坂本龍馬の斡旋で薩長同盟を結んだ木戸孝允は、大政奉還を経て武力討幕、明治新政府樹立の一翼を担う。萩市に着いて驚いたのが、街のあちこちに「長州ファイブ」という言葉や写真が貼られていることだった。明治維新の原動力となった故郷の偉人と街の誇りをこれほど身近に感じる街を他に知らない。さて伊藤博文・井上馨・井上勝・遠藤謹助・山尾庸三が長州ファイブである。恥ずかしながら名前しか知らなかった。攘夷の嵐が吹き荒れる幕末、幕府の禁を犯して萩藩は5人をイギリス留学に派遣。かの地で彼らが受けた衝撃は察するに余りある。幕末の日本が欧米の敵ではないと思われ知らされた彼らは素直に最新の知識と技術を学んだ。彼らによってもたらされた欧米の近代文明が日本の近代化と工業化に及ぼした影響は計り知れない。初代内閣総理大臣 伊藤博文、初代外務大臣 井上馨、工部卿(工業) 山尾庸三、造幣局長 遠藤謹助、鉄道庁長官 井上勝。ペリー来航をきっかけに価値観の大転換を突き付けられ受け入れざるを得なかった日本。欧米列強によって思われ知らされた近代文明への渴望こそが日本の原動力となったが、その下地には永年に亘る教育の公平性と水準の高さがあったことを忘れてはならない。

# 敬老お祝いの言葉

この度は敬老のお祝いおめでとうございます。こうして元気に敬老の日を迎えられたご入居者様・ご利用者の皆様に心よりお祝いを申し上げます。また、日頃より淳風会とよなかに対して、ご家族様、地域の皆様から多くの方々に温かいご支援とご協力を頂き、心からお礼と感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染拡大の第7波の影響を受けて、これまでスタッフ一同、感染予防に懸命に取り組んで参りましたが、第7波の爆発的な感染を食い止めることはできず、8月に施設で感染が大流行となりました。感染期間中はご入居者様・ご利用者様の皆様には大変窮屈な生活をお願いしましたが、ご理解とご協力を頂き本当にありがとうございました。改めてお礼申し上げます。

敬老のお祝いは、これまで厳しい時代を頑張ってこられた皆様への感謝の気持ちとこれからも末永く健康でいてくださることへのお願い、そして皆様の長寿のお祝いを申し上げる日ですが、施設でも9月18日に敬老祝賀会を開催することができました。短い時間ではありましたが、久しぶりに一堂に会して皆様へお祝いできたことスタッフ一同とても嬉しく思っております。

私たちスタッフは毎日皆様の素敵な笑顔に元気を頂いております。また、皆様のお話に多くのことを学ばせて頂いております。いつまでもお体をご自愛いただくとともに、これからも素敵なお話で、ご指導ご鞭撻を頂きたいと思っております。この度は本当におめでとうございます。

特別養護老人ホーム淳風とよなか 施設長 辻崎 智幸

皆様がお元気に敬老の日を迎えられますことを、心よりお慶び申し上げます。

私たちが平和で豊かな生活を送ることができますのも、ひとえに皆様の並々ならぬご努力の賜物であり、心から敬意と感謝を申し上げます。

高齢者福祉に携わる私たちにとって、敬老の日は何よりも大切なお祝い事ですので、各事業所でスタッフが趣向を凝らしてお祝いの会をさせて頂きましたが、その度に沢山の笑顔があふれ、スタッフの気持ちも晴れやかになり、「長生きをしたい!」と思う力を頂くことができました。

新型コロナウイルスをはじめ様々な災害が起きていますが、戦後日本の再繁栄を築かれた皆様からすれば、私たちがまだまだやれることはあると思っております。これまで培ってきた経験と深い知見のもと、スタッフへの温かいご指導、ご鞭撻、そして今の時代を生き抜くパワーを賜りますようお願い申し上げます。

結びとなりますが、長寿を迎えられた皆様の今後益々のご健勝、ご多幸を祈念申し上げまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

地域密着型特別養護老人ホーム淳風とよなか 施設長 山本 智志

## 第26回 家族後援会総会

平素は、淳風とよなか家族後援会へ多大なるご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。新型コロナウイルスの猛威が続く中、皆さんと顔を合わせての家族後援会総会の開催に至らず、新年度を迎えることとなります。令和4年度の役員選考に関しては、前役員の方には留任いただき、新たに役員を担って頂く方とのご相談も進めております。なお今回も感染予防の為、書面決議でご承認を頂きますので、よろしくお祈りいたします。

コロナ過における後援会活動についてはご理解を賜り、今後とも、家族後援会へご協力頂けます様、宜しくお祈り致します。

家族後援会事務局

# 特別養護老人ホーム淳風とよなか

## 敬老会

介護スタッフ 大塚 直喜

新型コロナウイルス感染対策により、しばらく施設では行事を中止しておりましたが、感染対策をしっかりと行った上で、久しぶりにフロア合同で開催しました。

当日の昼食は、松花堂弁当を召し上げて頂き、皆様大変満足頂いている様子でした。式典では、皆様のご長寿をお祝いさせて頂き、おやつには、みかさ饅頭をご賞味頂き、職員一同、皆様の長寿と健康を願わせて頂きました。



## 流しそうめん

介護スタッフ 藤井 貴史

感染対策をしっかりと行い、今年も流しそうめん行事を行うことができました。外出を控える中、室内ではありましたが、風流を感じられる行事となり、ご入居者様もとても楽しそうに参加して頂きました。

今回の行事を経て、ご入居者様の素敵な笑顔を見ることができ、やはり行事はとても大切な催しだと改めて感じることができました。



## お花を寄贈頂きました

以前、生け花クラブの講師を担って頂いておりました、奈良秀子先生より敬老会のお祝いとして、ご入居者の皆様に生け花の寄贈を頂きました。ご入居者様をはじめ、来館者の皆様にも見て頂き、大変喜んで頂きました。

先生のご配慮いただきますお気持ちに感謝し、心よりお礼を申し上げます。



特別養護老人ホーム 淳風とよなか 施設長 辻崎 智幸  
地域密着型特別養護老人ホーム 淳風とよなか 施設長 山本 智志

## 苦情対策紹介

### 《特養ご入居者 ご家族様より》

面会の予約を入れていたので施設へ来たら入院したと報告を受けた。事前に連絡が欲しかった。

### \* 苦情相談検討委員会からの報告 \*

この度はご家族様に不快な気持ちにさせてしまい申し訳ありませんでした。入退院を含む施設のサービス内容については、身元引受人の方のみにご連絡しますので面会予定のご家族様への配慮が足りなかった事を反省致します。

今後は、身元引受人の方にご連絡した際、面会予定等のある他のご家族様にもお伝えして頂くようにお声かけさせて頂きます。

いただける企画を開催しています。

# 地域密着型 特別養護老人ホーム淳風とよなか

## 敬老会

介護スタッフ 百瀬 淳子

新型コロナウイルスが直前まで淳風とよなかにも影響が及ぼされていましたが、無事に開催する事が出来ました。賀寿の方は、103歳の方を筆頭に、12名の方のお祝いをさせて頂きました。余興ではボランティアとして音楽グループの“ハッピークローバー”様や職員からの音楽をプレゼント。ご入居者様に大変好評でした。今後も、ご入居者様の健やかな日々が続くことを願います。



## 流しそうめん

介護スタッフ 宍戸 和嗣

新型コロナウイルス感染対応の中、流しそうめん大会を行いました。若い頃には、ご家庭で流しそうめんを行っていた方がいて、懐かしいと言って涙を流しながら召し上がっている方もおられました。皆様いつもより沢山召し上がっておられました。今年の夏はとても暑かった事もあり、ご利用者の皆様の心のストレスも流すことができた、流しそうめん大会でした。



## 花火大会

介護スタッフ 土岐 亜矢子

夏だ!!花火だ!!という事で、今年は浴衣を着ての花火大会を開催。皆さん、浴衣にワクワク!?花火にソワソワ!!アイスにウキウキ!!今年も淳風とよなかに大輪の笑顔の花火が打ち上がりました。この笑顔が、ご家族様にも届きますように。



# 淳風とよなかデイサービスセンター

生活相談員 鎗水 真奈美

## 体操教室

職員が、大きなスクリーンで体操の説明を行いました。「体を動かすのはきもちいいから大好き」と言われていました。



## 実演昼食・広島焼き



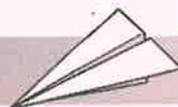
フロア中に美味しそうな匂いが広がり、とても大きな広島焼きが完成!!皆様ペロリと完食でした!!

## 駄菓子屋さん

昔懐かしい駄菓子がたくさん並び、「これ美味しかったよね!!」と嬉しそうな会話がたくさん聞かれました♪



## 紙ヒコーキ大会



紙ヒコーキを折って頂き、上手に飛ばされ、「金・銀・銅」の表彰を行いました♪  
「ヒコーキの折り方も飛ばし方も忘れないものだね」と楽しまれていました♪



## 敬老会

毎年恒例の松花堂弁当!!今年も笑顔いっぱい、「美味しかった♪」をたくさん頂きました。  
午後からは、表彰式・ゲーム・ドジョウすくいを楽しんで頂きました。



## 小規模多機能ホーム淳風ふたば

### 七夕&中華バイキング 飯

介護スタッフ 大槻 友里

毎年恒例となった、職員特製の中華バイキングを開催しました。焼き飯に棒棒鶏などの定番メニューが出揃いました。皆さんおかわりされ、「お腹いっぱい」と満足そうにされていました。その後は、短冊にお願いごとを書き、笹に飾りました。



## 手作りおやつ

介護スタッフ 大島 晋一郎

新型コロナウイルスの感染拡大により8月のミニ夏祭りが中止となり、準備していたフランクフルトで、惣菜パンを作って召し上がって頂きました。あっという間に召し上がっておられ、不定期ですが、職員手作りおやつの日がみなさん待ち遠しいようです。



## 敬老会

介護スタッフ 岡田 和也

9月、敬老会を開催しました。昼食は職員特製の松花堂弁当を食べて頂きました。  
お刺身やちらし寿司など、みなさん「美味しい」と言いながら、完食されていました。その後は、ささかやではありますが、プレゼントをお渡しさせて頂き、皆さんの長寿をお祝いしました。



# 庄内西ドリームキッズからご報告

## ご飯にしましょう!

### Bento

毎月1回、子育て世帯向けにお弁当の販売(1セット100円)を行っています。お弁当はセブンイレブン曾根東町店オーナー河本様にご協力を頂き、ご寄付で頂いたお菓子と一緒に販売しています。新型コロナウイルスの猛威が続く中、お弁当を受け取りに来る子供たちの笑顔にはいつも癒されます。

9月のセットです。お弁当以外にも地域の方々よりご寄付で頂いた食品もお渡ししています。



### Cafe

7月、8月は中止の為、9月は久しぶりのオープンとなりました。大阪音楽大学「アトラポ同好会」さんのご協力を頂き、ゲームや歌・踊りと、色々な企画を計画し実施頂いています。また今回は、その様子を各施設フロアのテレビへライブ配信し、子ども達からご入居者の皆様へ敬老のお祝いメッセージを送って頂きました。昼食は「ビーフシチュー」。お腹一杯食べて頂きました。

10月以降も毎月第4日曜日に開催します。調理や食事の準備でご協力頂く地域のボランティア、子ども達と一緒に遊んでくれる高校生のボランティアなど、沢山のご支援を頂きながら開催をしております。これからも、皆様のお力をお借りしながら地域の子供たちの居場所になれるよう取り組んでまいります。

少しの時間でもお力をお貸しいただける方がおられましたら、お電話もしくは来所された際にお声がけください。

野口 圭美(庄内西ドリームキッズ)



## はるかの向日葵

今年も大輪の向日葵が咲きました!施設玄関前で「子どもの居場所づくり」の目印として育て、太陽に向かってすくすくと育ち、夏を感じさせる壮観で癒しの一つとなりました。また来年の夏も綺麗な花が咲くようにと、思い出を残しつつ夏を終えました。

庄内西ドリームキッズ スタッフ一同



## 好評! 淳風とよなかふれあい市



毎月第4金曜日に、特別養護老人ホーム淳風とよなかの1階食堂で、セブンイレブン曾根東町店河本オーナー様のご協力を頂き移動販売を開催しておりますが、ご入居者様限定となっております。また、野菜果物販売は延期しております。

地域の皆様が楽しみにされていた市ですので、次回の季刊誌には再開のご連絡ができるように努力して参ります。

淳風とよなか 地域貢献委員会



# 社会福祉法人 淳風会 淳風とよなか

〒561-0825 大阪府豊中市二葉町2-4-5 (代表) TEL 06-6335-0785

- 特別養護老人ホーム 淳風とよなか
- 淳風とよなか ショートステイ
- 淳風とよなか デイサービスセンター
- 福祉用具貸与・販売 淳風きたじょう
- 小規模多機能ホーム 淳風ふたば
- 島江シルバーハウジング(受託)

- 地域密着型特別養護老人ホーム 淳風とよなか
- ユニット型 淳風とよなかショートステイ
- 居宅介護支援事業所 淳風とよなか
- 訪問介護サービス 淳風とよなか
- 庄内地域包括支援センター(受託)
- 庄内地域包括支援センター幸町分室(受託)

## 【法人内事業】

### ●高齢者支援事業部

- ・ 特別養護老人ホーム(2施設)
- ・ 地域密着型特別養護老人ホーム(1施設)
- ・ 軽費老人老人ホーム(2施設)
- ・ 短期入所生活介護(3事業所)
- ・ 居宅介護支援(4事業所)
- ・ 小規模多機能ホーム(1事業所)
- ・ 地域包括支援センター(受託)(2事業所)
- ・ 地域総合相談窓口(受託)(2事業所)
- ・ シルバーハウジング(受託)(1事業所)
- ・ 通所介護(4事業所)
- ・ 訪問介護(4事業所)
- ・ 診療所(2事業所)
- ・ 福祉用具貸与・販売(1事業所)

### ●子育て支援事業部

- ・ 認定こども園(1園)
- ・ 保育園(3園)
- ・ 病児、病後児保育事業(1事業所)
- ・ 地域子育て支援拠点事業(1事業所)
- ・ 大阪市留守家庭児童対策事業(2事業所)
- ・ 吹田市放課後児童健全育成事業(1事業所)
- ・ 認定こども園分園(1園)
- ・ 保育園分園(1園)

多くの事業を行っています。あなたに合った仕事が見つかります！  
業務拡大による増員募集です

未経験者  
大歓迎!

# 職員大募集



## 特別養護老人ホーム・地域密着型特別養護老人ホーム

- 介護支援専門員
- 介護スタッフ

## 居宅介護支援事業所

## 訪問介護サービス

- 介護支援専門員
- サービス提供責任者

## 小規模多機能ホーム淳風ふたば

- 介護スタッフ

施設見学やご相談は随時受け付けております。  
お気軽にご連絡ください!

未経験だけど、  
志のある方

未経験でも  
大丈夫です!

週に1日、  
または  
短時間ならと  
お考えの方

年齢を気にせず  
活躍したい方

子供さんが小さく、  
働ける時間が短い事で  
迷われている方

☎06-6335-0785 採用担当:山本・辻崎・岡田

## 淳風会採用ホームページ

ホームページにて、募集要項を掲載しております。

社会福祉法人 淳風会

検索

QRコードで携帯・  
スマホからも  
簡単アクセス!



## 編集後記

秋の訪れが急に始まったような季節の変わり目、そのような中で新型コロナウイルスに関してはまだ先が見えず、過ごしにくい日々をお過ごしのことではないかと思ひます。前回、自身の体のメンテナンスをはじめようと記載させて頂きましたが、早々に、普段と異なる体調の変化を感じる事となりました。体だけが資本の私も、年齢と共に……。ほんの少しだけ、体は絞れましたが停滞状態。その後全く変化も見られず、もう少し体を動かす機会を増やし、体調を整え、心身ともに見直していこうと強く感じた夏となりました。これから訪れる“食欲の秋”に負けない様、どうぞ皆様も穏やかに過ごしてください。

新聞部担当 井上 圭祐

